

2023年12月13日

令和5年度 VOL.43

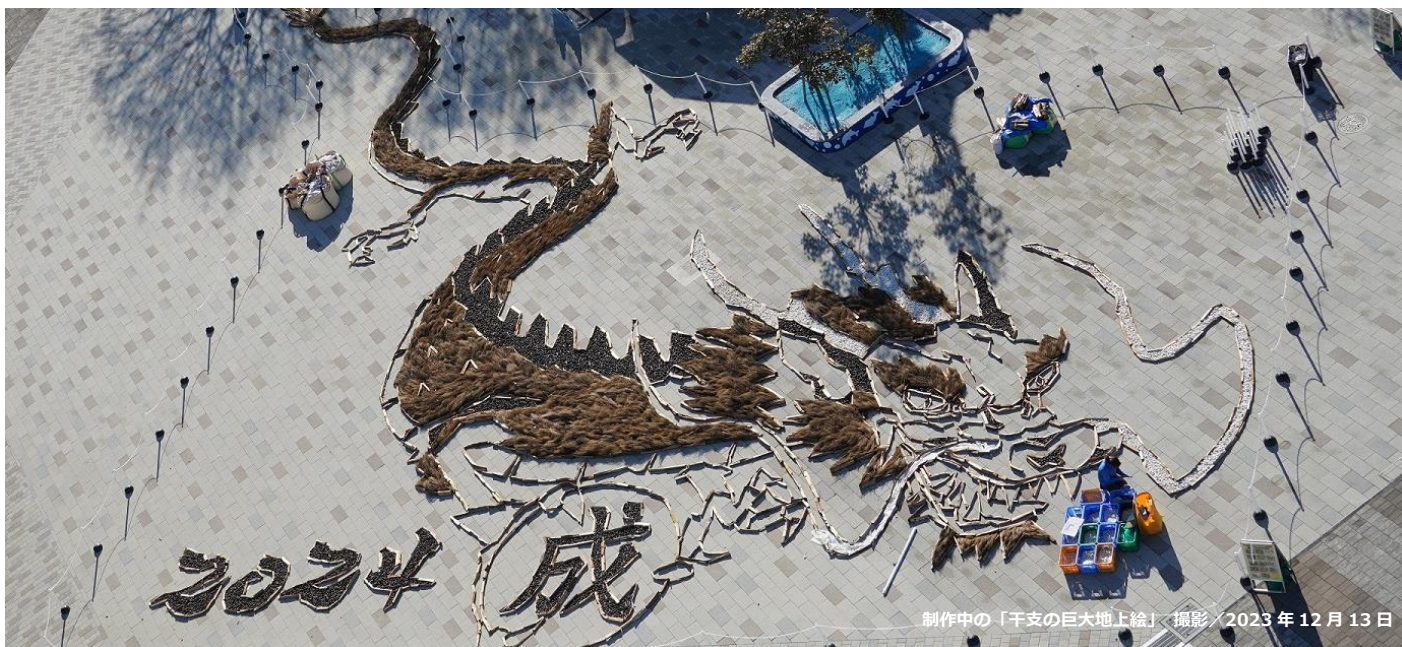
～大願成就の願いを込めて～

干支の巨大地上絵 まもなく完成です

制作期間／2023年11月27日（月）～2023年12月15日（金） ※日曜日・雨天時は休工

展示期間／2023年12月16日（土）～2024年1月8日（月祝） ※期間中休園日：12/19・31・1/1

国営ひたち海浜公園の「大観覧車前（プレジャーガーデン）」では、年末年始の風物詩「干支の巨大地上絵」がまもなく完成の時を迎えます。今回のデザインテーマは「**人々の願いを叶えるため、天から舞い降りる龍**」。躍動的に力強く舞い降りる龍の姿に、「**大願成就**」の願いを込めています。全体サイズは「縦：約30m×横：36m」に及び、地上絵を描く材料は「コキア」や「松ぼっくり」など全てを自然素材で構成。現在はコキアや薪の微調整など仕上げの段階で、12月15日（金）の午前中に完成、翌16日（土）から公開となります。



制作中の「干支の巨大地上絵」撮影／2023年12月13日

◆自然素材で描く 躍動的で力強い龍

冬の新たな魅力づくりのため、2008年度から始まった「干支の巨大地上絵」は今回で15作品目となり、当公園の冬の風物詩として定着しました。11月27日（月）から始まった制作作業では、初めにチヨークで下絵を描き、輪郭に薪を配置。毛並みには約600本のコキア、陰影・背びれには約20,000個の松ぼっくり、尾には新素材として約200本のパンパスグラスを敷き詰め、躍動的で力強い龍を描きました。制作過程において、12月9日（土）の制作体験では263名のお客様に、コキアや松ぼっくりを敷き詰めていただきました。

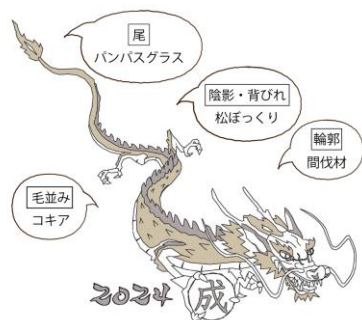
【干支の巨大地上絵】 ■16年目・15作品目（2012年度は、プレジャーガーデン工事のため未実施）

◆2024年の一文字は「成」

干支の巨大地上絵には、デザインテーマや制作の想い・願いを込めた一文字を添えています。2024年の一文字は「成」。天から舞い降りる龍は地上の守り神となり、如意宝珠の力で様々な願いを叶えてくれることから、「大願成就」の願いを込めて「成」の一文字を決定しました。

◆年賀状やSNS投稿に

1周約15分の大観覧車から撮影する「干支の巨大地上絵」は、年賀状やSNSでの新年の挨拶に最適です。撮影はゴンドラに乗り込んでから約5～6分頃で、最高地点に達する少し前がおすすめ。ゴンドラの窓ガラスは反射しやすいため、カメラをギリギリまで近づけて撮影すると反射や映り込みを抑えて、綺麗に撮影できます。



「辰（たつ）」のデザイン・素材配置

<公園 HP>
過去の作品等を
紹介しています



Information

12/13(水)から園内2箇所、アイスチューリップの展示が始まりました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>